

学生による授業アンケート結果の概要

2024 年度第 1 学期

本年の授業アンケートの実施状況は表 1 の通りであった。科目数からみた実施率は前年度の 99.6%から 4.3%低下したが、高い水準を保っている。受講者数からみた回答率については、前年度の 38.5%から 7.5%増加し、2020 年度以来の水準となった。さらなる回答率の向上に向け、引き続き、授業時間中の回答時間確保を各教員に促すなどの対策を続けることが重要である。

表 1 2024 年度第 1 学期実施状況(教職課程は除く)

	対象	実施 (回答)	実施率 (回答率)
科目数	696	663	95.3%
受講者数	45,167	20,772	46.0%

授業アンケートは、2021 年度から調査項目が変更され、項目数が減少している。表 2 には、過去の項目との対応を示した上で、全体（2022 年度以降は教職課程を除く）の経年変化をまとめた。なお、「A-6 学修時間」の経年変化は回答方法の関係で比較が困難なため、2020 年度以前の結果については省略した。

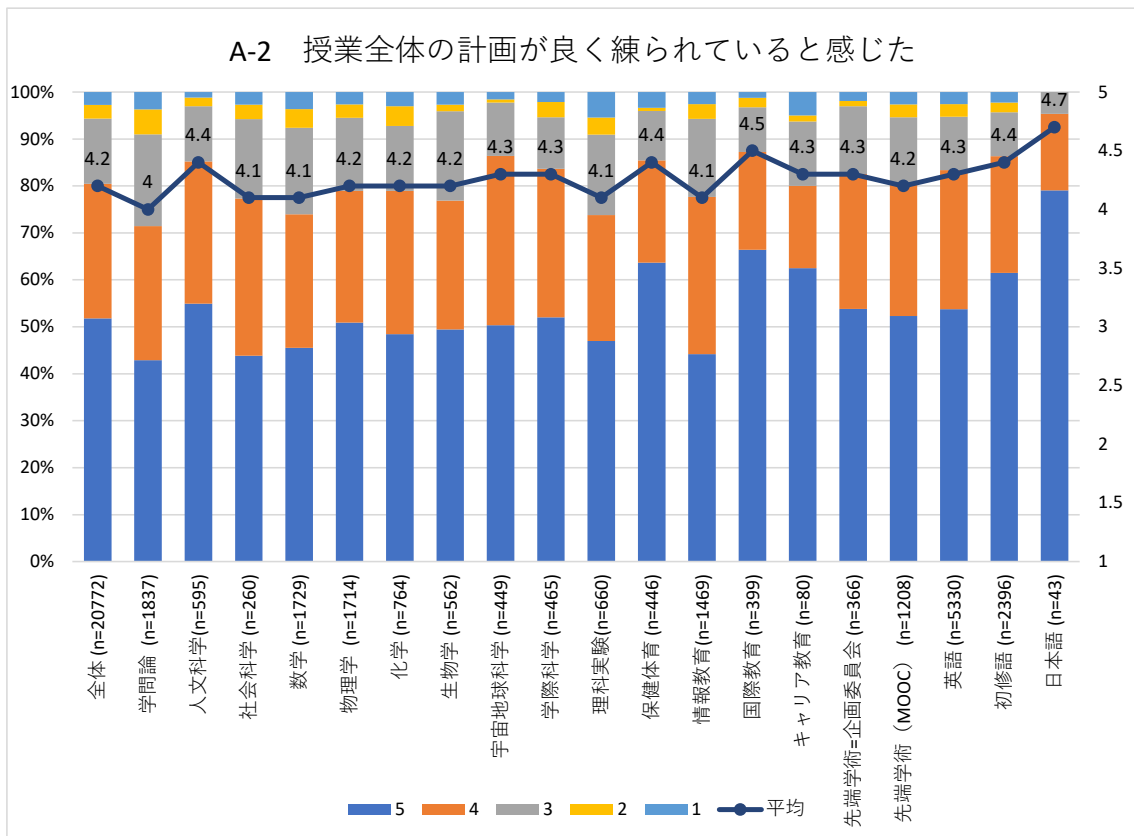
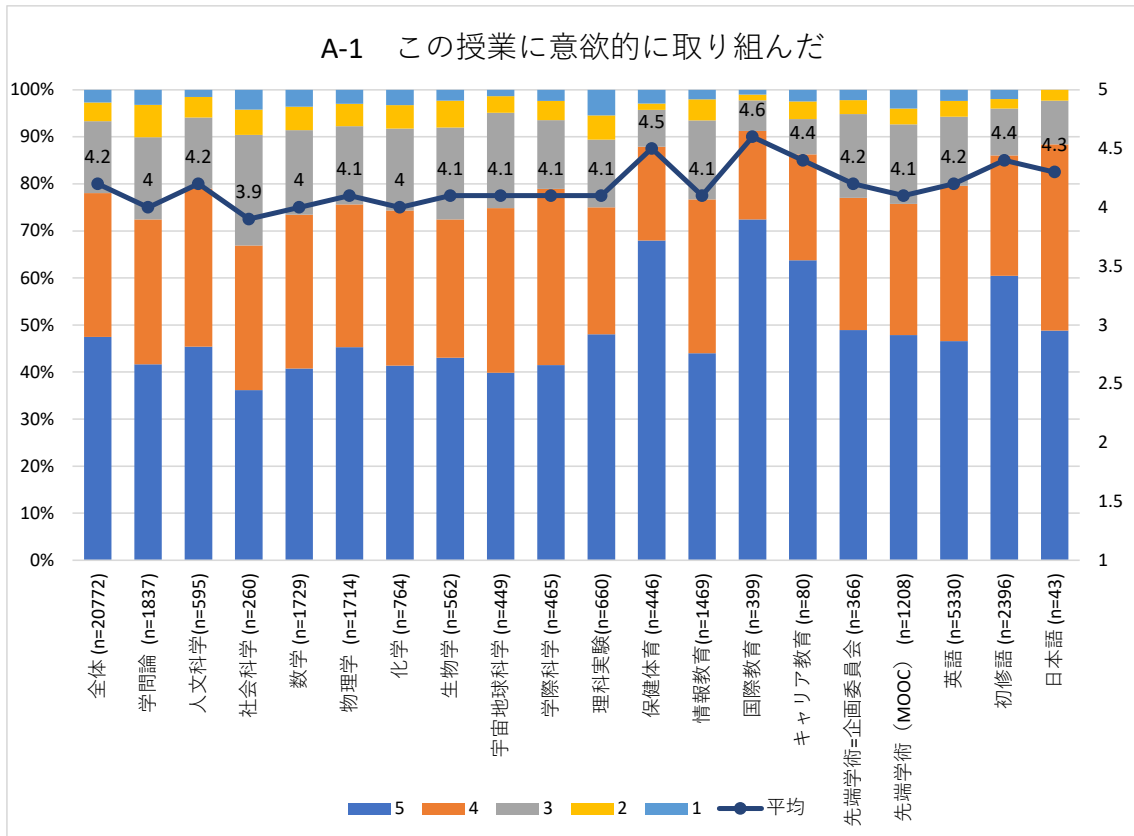
2022 年から新カリキュラムがはじまり、提供される科目構成が変更された。本年度は新カリキュラムの 3 年目となる。アンケート結果を確認すると、昨年度低下していた A-1、A-3、A-4、A-6 がそれぞれ 0.1 ポイント上昇し、2022 年度と同等の結果になった。この 3 年間の小幅な値の増減は新カリキュラム初期の試行錯誤の結果とも考えられるが、このまま値が落ち着いていくのか、今後のアンケート結果を通して確認していきたい。

表 2 評価結果の経年比較 (2013~2024、各第 1 学期 (奇数セメスタ))

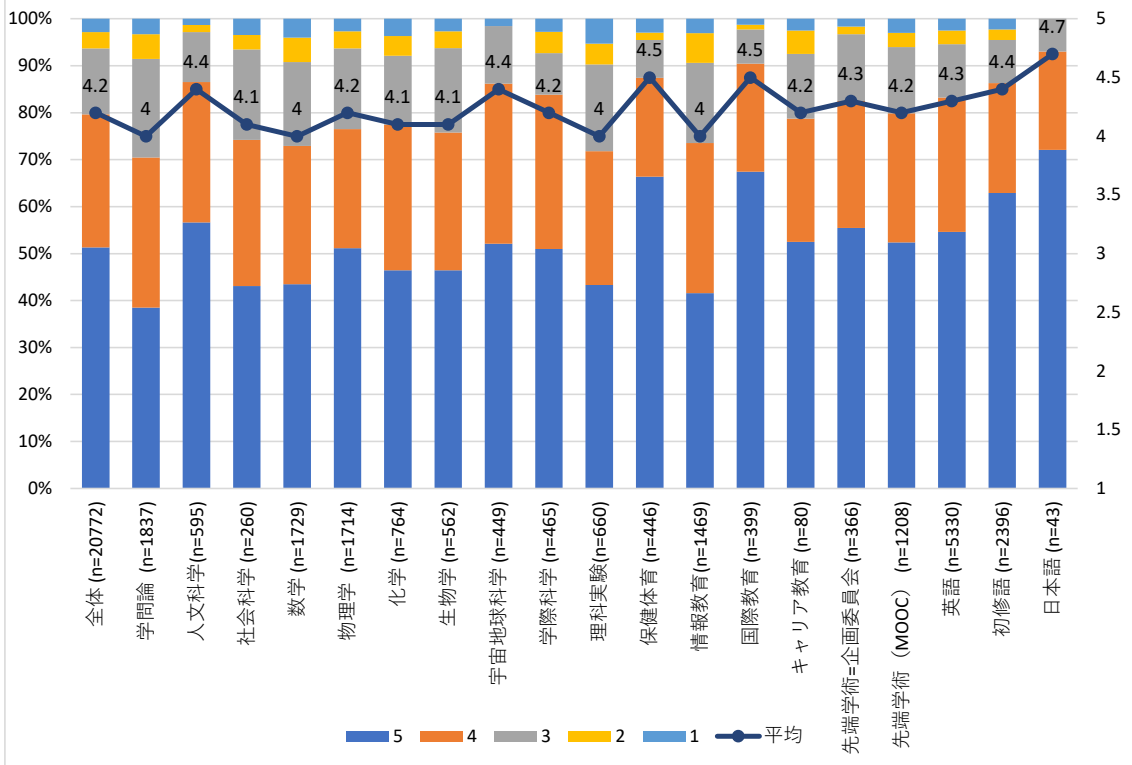
質問項目(かっこ内は2020年度までの質問項目)	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
A-1 この授業に意欲的に取り組んだ (A2 この授業に意欲的に取り組みましたか?)	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2	4.1	4.2	
A-2 授業全体の計画が良く練られていると感じた (B1 授業内容は系統的によく整理されていましたか?)	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	
A-3 授業の進め方は適切だった (B3 授業を進める進度は適切でしたか?)	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.6	4.3	4.2	4.1	4.2	
A-4 新しい知識や技能を獲得できた (C2 この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか?)	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3	4.5	4.3	4.2	4.3	
A-5 総合的に見て良い授業だった (C3 この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか?)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.4	4.2	4.2	4.2	
A-6 この授業に費やした1週間あたりの平均時間。1コマの授業時間は2時間とみなし、予習・復習や宿題、試験準備等に費やした時間も含めること。										3.0	3.3	3.2	3.3

2024 年 9 月

教育情報・評価改善委員会



A-3 授業の進め方は適切だった



A-4 新しい知識や技能を獲得できた

